

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	フリースマイル鹿児島谷山		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		2026年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童の活動等のスペースを十分に確保出来ている。	・学習室、静の部屋(ブロック遊び・ボードゲーム等)、動の部屋(運動が出来る)を分けている。	・個別対応できるスペースを確保できるように検討していく。
2	・活動プログラムを固定化しないようにしている。	・その日毎に活動担当を代え、いろんな視点で活動ができるようにしている。 ・また、支援学校の児童も多く在籍しているので活動に応じて分けて行う事もしている。	・個々の得意なことを見つけていき、成功体験を積み重ねどんな活動でも自信を持って、取り組んでいけるように支援していきます。 ・地域行事等にも参加し、地域帰属意識を高めていく。
3	・児童が安心感をもって通所できている。	・職員配置を適切に行い、個別対応が必要であれば行っている。 ・また、職員間での情報共有をしっかりと行い、児童それぞれの特性を把握している。	児童の強みや出来る事を把握してそれを活かしていけるように、声掛けを行っていく。また、自信を持って取り組めるようにしていき、成功体験を重ねていけるように支援していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・外部研修への参加ができていない	・人員体制の関係で参加が困難な状況である。	・研修スケジュールに合わせた勤務体制作りができるよう、可能な限り工夫する。
2	・保護者会や保護者が交流できる場の提供が出来ていない。	・全保護者を対象としたときに会場の確保が難しい事から実施できていない。	・他施設にて実施できるよう検討し、使用が可能な場合は案内できる機会を設けていきたい。
3	・個別になれる部屋や場所がない。	・部屋の区切りがないことで個別の部屋や場所を作ることが難しい。	・パーティション等を使って個別になれる環境を整えていけるようにしていく。